

里山と富士山の写真を撮り続ける

—鈴木 照雄—



○写真を撮るきっかけ

自宅近くから見える富士山・筑波山の環境変化を観察するために始めました。

平成8年から本日まで18年間、雨の日を除き毎日同じ時間に写真を撮り観察記録と共に保存しています。

今後ともこの活動を続けて行きたいと思っています。

○活動状況

毎朝8時に、雨天でない限り観測地点まで約4km、軽トラックで向かいます。

観測地点では写真を撮ると同時に富士山・筑波山の見え方を良く見える◎、見える○、なんとか見える△、見えない—で表示し記録しています。

これまでは、雪の時でも観測地点か近くまで車で行く事が出来ましたが、今年の2月14~15日の大雪では、電線の切断、倒木の害で雪かきが出来ず、2日間徒歩で現場に向かい観察しました。

いろいろな事がありましたが、18年間出張は別として、風邪等の病気で休んだ事はありません。このような事から、今後とも富士山・筑波山の観察を続けると共に趣味の写真撮影に精進したいと考えております。



活動開始	会員数	活動日・回数	主な活動場所	連絡先
平成8年	個人	天気が良い時 毎日	君津市馬登地先	鈴木 照雄